

学会だより

関西天文ハイキング (4)

会費納入のお願い

4月より会計年度が改まりますので新年度会費の納入をお願いします。会費は特別会員 10,000 円、通常会員 3,500 円です。納入には今月号に同封の振込用紙(手数料本会負担)を利用して郵便振替口座日本天文学会(東京 6-13595)宛か、銀行送金の場合は三菱銀行三鷹支店(4434400)普通預金口座日本天文学会宛、あるいは現金書留をご利用下さい。会の円滑な運営のため、できるだけ早くご納入下さるようお願いいたします。

☆ ☆ ☆

なにわの天文家・下・間 重富

大阪市立電気科学館のある四つ橋交差点から西へ約500米、なにわ筋西大橋交差点の西側に「間 長涯天文観測の地」と刻まれた記念碑が建っている。これは寛政改暦などで知られる間 重富の功績を称えて35昭和年3月、市制施行70周年記念事業の一つとして大阪市が建てたものである。重富の邸は長堀富田屋町、すなわち四つ橋から西へ三つ目、富田屋橋の北詰にあったと伝えられている。現在の記念碑から少し西にあった筈であるが、既に富田屋橋の架っていた西長堀川は埋められて長

賛助会員名簿

(1985年3月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

Table with 4 columns of names and organizations: 旭光学工業株式会社, 朝日新聞社科学部, アストロ光学工業株式会社, 岩波書店, 宇宙開発事業団, 大阪市立電気科学館, 沖電気工業株式会社, カールツアイス株式会社, 河出書房新社, 関東電気工業株式会社, (株)教育社, 国際文献印刷社, 啓文堂松本印刷, 恒星社厚生閣, 五藤光学研究所, コロンビヤ貿易株式会社, 金光教本部教庁, サンシャインプラネタリウム, 誠文堂新光社, (株)立風書房, 地人書館, 松本徹, 武部俊一, 岩川毅, 緑川享, 山内正男, 笹川久史, 妹尾厚, ハイソツ・シュミット, 清水勝夫, 関井忠夫, 高森圭介, 笠井康弘, 松本喬, 佐竹久男, 五藤隆一郎, 飛田利一, 金光鑑太郎, 宮垣喜代, 小川茂男, 下野博夫, 中田威夫, 天文博物館, 五島プラネタリウム, 東京学術印刷株式会社, 東京電力株式会社, 東北電力株式会社, 長瀬産業株式会社, コダック製品事業部, ナルミ商会, 日本光学工業株式会社, (社)日本測量協会, (財)日本地図センター, 日本通信機株式会社, 日本特殊光学, 富士通株式会社, システム統轄部, 丸善株式会社, 三鷹光器株式会社, 三菱電機株式会社, 宇宙開発部, ミノルタカメラ株式会社, 五島昇二, 船越昭四, 平岩外雄, 玉川敏雄, 田川敏男, 村上俊輝, 小秋元隆, 宮地政司, 宮地政司, 川島穰雄, 山田坂雄, 三上次衛, 海老原熊雄, 中村義一, 池本孝雄, 田嶋英雄

1985年1月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

Table with 15 columns representing solar spot counts (g, f) for days 1 through 31. Row 1: 1, -, -, 6, -, -, 11, 0, 0, 16, 1, 30, 21, 4, 46, 26, 0, 0. Row 2: 2, -, -, 7, 0, 0, 12, 0, 0, 17, 1, 30, 22, 4, 38, 27, -, -. Row 3: 3, -, -, 8, 0, 0, 13, 1, 5, 18, 1, 28, 23, 3, 34, 28, 0, 0. Row 4: 4, 0, 0, 9, 2, 2, 14, 1, 32, 19, 1, 22, 24, -, -, 29, 0, 0. Row 5: 5, 0, 0, 10, 0, 0, 15, 1, 28, 20, 4, 35, 25, 3, 7, 30, 0, 0. Row 31: 31, 0, 0.

(相対数月平均値: 17.5)

昭和60年3月20日 発行人 〒181 東京都三鷹市東京天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷
定価 450 円 発行所 〒181 東京都三鷹市東京天文台内 社団法人 日本天文学会
電話 三鷹 31局 (0422-31) 1359 振替口座 東京 6-13595



写真 1 間重富観測の地(長堀グリーンプラザ)

堀グリーンプラザと呼ばれる緑地帯になって昔の面影は全くない。

文暦 6 (1756) 年丙子三月八日に生れた重富は、文化 13 (1816) 年丙子三月二十四日に 61 歳で亡った。彼の思想は重新、重遠、重明へと引き継がれたが明治 2 (1862) 年、「農商の苗字帯刀及び給俸免役の類、幕府の命令に出るものは一切これを停む」という維新政府の布令によってその機能を停止した。この間家の菩提寺は、

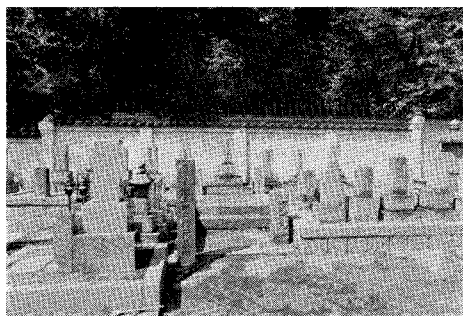


写真 2 間重富一族墓地(統国寺)

大阪・阿倍野茶臼山の邦福寺であった。始めその姓を羽間氏と称していたが、天明初年頃に重富が間民と改めた。墓所は昭和 8 年から 10 年にかけて重富の傍系の子孫で、大阪市・府議會議員であった羽間平三郎氏 (1972 年 78 歳で歿) の手で移転・整備された。その時出土した重富愛用の眼鏡や曲尺などは多くの文書と共に現在羽間文庫に保存されている。

邦福寺はその後、昭和 40 年代に金景煥師をむかえて寺名も和氣山統国寺 (百濟古念仏寺) と改められた。場所は茶臼山古墳の東北隅で、天王寺公園東入口の派出所から北へ約 100 米、グリーンヒル・ホテルの看板を目印に、西へ入るとすぐである。墓は本堂の左手奥にあり、周囲より一段高くなっているのですぐ目にとまる。よく知られている「長涯間先生之墓」を中心に 20 墓余り、重新が建立した墓や「天文道具工人・庄兵衛・藤兵衛」の十一屋店中建立の墓碑などがある。

(大阪市立電気科学館 菊岡秀多)

◇ 4 月の天文暦 ◇

日	時	記	事
3	23	水星	内合
4	7	金星	内合
5	5	清明	(太陽黄経 15°)
5	10	海王星	留
5	21	望	
6	3	月	最近
12	14	下弦	
16	9	水星	留
20	2	月	最遠
20	13	穀雨	(太陽黄経 30°)
20	14	朔	
22	20	金星	留
23	23	冥王星	衝
28	13	上弦	

◇ 4 月の日月惑星運行図 ◇

